

2 0 0 4 年 7 月 3 0 日

株式会社 富士キメラ総研
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
2-5 F・Kビル
TEL.03-3664-5841 FAX.03-3661-7696
URL : <http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>
広報部 03-3664-5697

デジタルホームネットワーク市場調査を実施

マーケティング&コンサルティングの(株)富士キメラ総研(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 表 良吉 03-3664-5841)は、ホームネットワーク化が急速に進むデジタルホームネットワークの市場調査を行った。その結果を報告書「2004 デジタルホームネットワークの現状と将来展望」にまとめた。ホームネットワーク市場は、家庭内のブロードバンド環境が整いつつあり、ホームネットワーク化には欠かせない携帯電話サービスも第三代への移行が加速していることから着実な進展を見せている。

<調査結果の概要>

現在のネットワーク状況は「1:1」(点や線)の状態であるが、セキュリティ面で優れたIPv6などの技術進化によって、将来的には「1:n」(面の拡大)になると予測される。ホームネットワークにおいては、IEEE1394やUSBといった有線を活用するのか、IEEE802.11bなどのワイヤレスになるのか、現時点では、未だ不透明な所があるが、今後は伝送媒体を一つに絞ることはなく、デメリットをお互いに補完する形をとっていくと考えられる。現在のブロードバンドはPCを中心に展開されているが、将来的にはリビング・キッチンなどを含めた家庭内のすべての場所に浸透すると考えられる。これから2007年にかけて、ISP事業者、コンテンツ事業者、モジュールメーカー、ソフトウェア・組み込みOSベンダ、電力・ガスなどの生活インフラ事業者のホームネットワーク市場への本格的参入によって、セキュリティ、医療介護、課金決済、教育などの面において新市場が形成され市場は拡大傾向に向かうと考えられる。今後ホームネットワークに接続が可能な電化製品機器の市場は以下の通りとなっている。

2003年市場規模	ネットワーク端末対象機器市場(23機器)	5兆1,900億円
	ネットワーク関連機器市場(7機器)	2兆円
2007年市場規模	ネットワーク端末対象機器市場	6兆1,000億円(03年比 117%)
	ネットワーク関連機器市場	1兆9,000億円(03年比 95%)

<注目ネットワーク端末対象機器市場概況>

DVDレコーダ

2003年市場規模 1,500億円 2007年市場規模予測 2,728億円(03年比 182%)

VTRからの買い換え需要により市場は急速に拡大している。HDD搭載のDVDレコーダが主流になりつつありHDDの大容量化が進んでいる。東芝の「RD-X4」にはLAN端子が搭載されており、HUB内蔵のブロードバンドルータと接続することで、インターネットを経由した録画予約などが可能となる。更にイーサネットアダプタを利用すれば、無線LANでの接続も可能となる。ハイエンド製品を中心にDVDスーパーマルチドライブを搭載している。

テレビ(LCD)

2003年市場規模 1,400億円 2007年市場規模予測 5,400億円(03年比 386%)

CRTテレビからの買い換え需要が中心で20V型以下が現在の主流となっている。2006年末の地上デジタル放送の全国展開は市場拡大に寄与するであろう。ネットワーク端末としては、デジタル化の進展をにらみ、IEEE1394やEthernetでの接続を提案している。ブリッジメディアが搭載されている機器は、番組を保存して携帯電話端末などで外出先でも視聴することが可能である。

テレビ(PDP)

2003年市場規模 1,040億円 2007年市場規模予測 2,900億円(03年比 279%)

薄型化や大画面化のニーズ顕在化や、アテネオリンピックなど世界イベントの開催により市場が拡大している。LCDと同じく2006年末には地上デジタル放送も全国展開となり市場拡大に寄与するとみられる。ネットワー

ク端末としては、IEEE1394 でBSデジタルや地上デジタル放送などをD-VHS、Blu-rayDVDレコーダに録画・再生することが可能。WEBブラウザを搭載し、ルータやモデムと接続することでインターネットにも対応可能となっている。また、SDカード搭載製品では、番組コンテンツを保存し、携帯電話などのモバイル端末を介して外出先で視聴することが可能となる。

デジタルスチルカメラ

2003年市場規模 2,450億円 2007年市場規模予測 2,770億円(03年比 113%)

高画素化の進展が目覚しく、2004年は300～400万画素のデジタルカメラが主流となりつつある。ネットワーク搭載状況としては、USBやIEEE1394はダイレクトフォトプリンタやブリッジメディアからPCへの画像転送の際に利用される。オプションのワイヤレス通信アダプタとPHSデータ通信カード端末を利用して撮影したその場で、パソコンや携帯電話に添付メールとして送信する事が可能となっている。

<携帯電話とホームネットワーク市場について>

携帯電話契約加入者数は2004年5月末時点で、8,200万契約を突破し、現在は第二世代サービス(2G)から第三世代サービス(3G)への移行時期にある。音声通話の役割のみならず、インターネットに接続できることで、メールなどのデータ通信の利用比率が高まっている。実際に約86%にあたる7,000万契約がインターネット接続に対応した端末を利用している。

携帯電話は、家庭内は元より、外出先でも、常に携帯電話がそばにある環境ができあがっている。外出先から家庭内機器への操作といった活用事例が見られ、今後のホームネットワーク化には欠くことのできない機器のひとつになりつつある。以下が携帯電話を活用した家庭内機器との連携サービスである。

企業名	サービス名	概要
東芝	ネットdeナビ	東芝のDVDレコーダ「RD-X4」などの機器では、パソコンや携帯電話からメールを使った録画予約をすることが可能。
松下電器産業		ブロードバンドレシーバを利用する。対応したHDD搭載DVDレコーダとつなげば、遠隔から携帯電話を利用して録画予約などができる。
東京ガス	ホッとねっとサービス	2004年4月よりサービス開始。ガス温水暖冷房システム(TESシステム)における遠隔操作、エアコンや鍵の遠隔操作がパソコンや携帯電話を通じて状況確認ができる。
松下電工	エミット・ホームシステム	携帯電話から宅内の照明・エアコン・戸締りがコントロールできる。テレビドアホンとの接続で携帯電話を使って訪問客と会話ができる。
象印マホービン	みまもりほっとライン	無線通信内蔵の電気ポットを遠隔地にいる独居老人が利用し、その利用状況を携帯電話で確認できるサービス。
三菱重工業	e-air	パソコンを利用してエアコンの遠隔操作を行うことができる。パソコンに専用のソフトウェアをインストールすることで、外出先から携帯電話を利用した遠隔操作が可能。しかしパソコンの電源が常にONになっていることが前提条件となる。

調査期間

2004年5月～6月

調査対象

A. アプリケーション・サービス市場	
EC (Eコマース) ホームセキュリティ IP電話サービス / IPテレビ電話サービス 在宅医療サービス eラーニング 行政サービス	
B. ネットワークインフラ・メディアサービス市場、ネットワーク機器市場	
ネットワークインフラ・メディア	ネットワーク機器
FTTH ADSL CATV 携帯電話サービス PHSサービス BS / CS / 地上波デジタル放送 ホットスポットサービス	メディアコンバータ、PON (OLT / ONU) VDSL機器 ADSLモデム、ブロードバンドルータ CATVホームターミナル / STB、ケーブルモデム 携帯電話端末 PHS音声端末、PHSデータ通信カード BSデジタル放送対応受信機、CSデジタルチューナ 無線LAN
C. ホームネットワーク端末機器市場	
パソコン (デスクトップ / ノート型) テレビ (CRT) テレビ (LCD) テレビ (PDP) VTR DVDプレーヤ / レコーダ 次世代DVDレコーダ HDDレコーダ MDプレーヤ カーナビゲーションシステム ネットワークカメラ (WEBカメラ)	ポータブルオーディオ コードレス電話 / パーソナルファックス / Lモード インターネットSTB デジタルスチルカメラ デジタルビデオカメラ 携帯情報端末 (PDA) ゲーム機 白物家電

調査方法

弊社データベース及び専門調査員によるヒアリング調査を実施

資料タイトル: 「2004 デジタルホームネットワークの現状と将来展望」

体裁: A4判 243頁

価格: 97,000円 (税込み101,850円)

調査・編集: 富士キメラ総研 研究開発本部 第三研究開発部門

TEL: 03-3664-5847 (代) FAX: 03-3661-6920

発行所: 株式会社 富士キメラ総研

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル

TEL: 03-3664-5841 (代) FAX: 03-3661-7696 e-mail: koho@fuji-keizai.co.jp

この情報はホームページでもご覧いただけます。URL: <http://www.group.fuji-keizai.co.jp>